No.228

# にいざ市議会だより

令和６年３月定例会

黒目川沿いの満開の桜の下で

## 目　次


P2 新議員の紹介

P3 令和６年度市長施政方針に議員が質問

P4 新座市のこんなことが決まりました
３月定例会議案審議

P5～10 新座市のこんなことを聞きました
一般質問ダイジェスト

P10 地方の声を国へ
関係機関に意見書を送付しました
陳情

P11 全員協議会から
市独自の物価高騰対策について　など

P12 議案等の審議結果


## Pick up

### 新座市議会 新体制スタート

議　長　島田久仁代
副議長　助川　昇

**正副議長あいさつ**

議長の島田久仁代、副議長の助川昇です。

令和６年第１回市議会定例会において、議員の皆様の御推挙により就任いたしました。

新座市政の発展と住民福祉の更なる向上のため、市民の皆様のニーズを的確に捉え、開かれた議会、中立公平な議会に努めてまいります。

この議会だよりを通して、市民の皆様が市議会と市政に対する御理解と御関心を深められ、市議会を一層身近に感じていただければ幸いです。

引き続き市民の皆様の御期待に添えるよう全力を尽くしてまいりますので、御支援と御協力をお願いいたします。

## 議会日誌

**2月**
28日　第１回定例会開会
全員協議会

**3月**
25日　朝霞地区一部事務組合議会定例会
志木地区衛生組合議会定例会
26日　議会運営委員会
28日　第１回定例会閉会

**4月**
19日　議会運営委員会

**5月**
10日　議会運営委員会
16日　議会改革特別委員会
22日　議会運営委員会
27日　第２回定例会開会

新座市イメージキャラクター
ゾウキリン

次回 6月定例会 お知らせ

**開会日**
**5月27日（月）**

**会期日程はHPに掲載しています。**

新座市議会　検索

マチイロ　にいざ市議会だよりをスマートフォンへ配信します。

# 新体制でスタート!!　新議員の紹介

令和6年2月18日に行われた市議会議員一般選挙において26名の議員が選出されました。

## 常任委員会　◎委員長／○副委員長　（　）内は所属党･会派名

### 総務常任委員会　政策、総務、財政、危機管理など

◎野中　弥生（公明党）

○小野　大輔（日本共産党）

白井　忠雄（公明党）

島田久仁代（未来を創る会）

田口　訓子（未来を創る会）

助川　昇（自民･維新の会）

### 文教生活常任委員会　学校教育、スポーツ、市民生活など

◎佐藤　重忠（公明党）

○鈴木　明子（自民･維新の会）

鈴木　秀一（公明党）

川村よしひさ（未来を創る会）

上田　美小枝（市民と語る会）

石島　陽子（日本共産党）

伊藤信太郎（未来を創る会）

### 厚生常任委員会　福祉、こども支援、国民健康保険など

◎小野由美子（日本共産党）

○伊藤智砂子（公明党）

片山　敏子（公明党）

笠原　進（日本共産党）

よねはしゆうた（未来を創る会）

山口　歩（未来を創る会）

池田　貞雄（自民･維新の会）

### 建設常任委員会　まちづくり、道路、公園、上下水道など

◎嶋野　加代（自民･維新の会）

○髙邑　朋矢（市民と語る会）

谷地田庸子（公明党）

鈴木　芳宗（未来を創る会）

黒田　実樹（日本共産党）

堀内　博史（自民･維新の会）

## その他の委員会　◎委員長／○副委員長

| 都市高速鉄道12号線特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会運営委員会 |
|---|---|---|
| ◎助川　昇　○伊藤信太郎　白井　忠雄　鈴木　秀一<br>片山　敏子　鈴木　芳宗　上田美小枝　小野由美子<br>石島　陽子　田口　訓子　鈴木　明子　池田　貞雄 | ◎よねはしゆうた　○野中　弥生　佐藤　重忠<br>伊藤智砂子　谷地田庸子　川村よしひさ　髙邑　朋矢<br>小野　大輔　黒田　実樹　笠原　進　山口　歩<br>嶋野　加代　堀内　博史 | ◎鈴木　芳宗　○谷地田庸子<br>伊藤智砂子　髙邑　朋矢<br>小野　大輔　伊藤信太郎<br>池田　貞雄 |

## 市附属機関等委員

| 監査委員 | 消防賞じゆつ金等審査委員会委員 | 都市計画審議会委員 | 表彰審査会委員 | 民生委員推薦会委員 |
|---|---|---|---|---|
| 鈴木　秀一 | 野中　弥生 | 伊藤智砂子　小野由美子<br>よねはしゆうた　伊藤信太郎<br>堀内　博史 | 上田美小枝　助川　昇 | 小野由美子 |
| **青少年問題協議会委員** | **商工委員会委員** | **ホテル等審査会委員** | **緑化推進協議会委員** | **新座駅北口土地区画整理審議会委員** |
| 片山　敏子　上田美小枝<br>石島　陽子　田口　訓子 | 谷地田庸子　笠原　進 | 鈴木　芳宗　池田　貞雄 | 伊藤智砂子　川村よしひさ<br>黒田　実樹　嶋野　加代 | 白井　忠雄　池田　貞雄 |

## 各組合議会議員等

| 朝霞地区一部事務組合議会議員 | 志木地区衛生組合議会議員 | 野火止用水使用組合会議員 |
|---|---|---|
| 島田久仁代　白井　忠雄　小野　大輔<br>山口　歩　鈴木　明子 | 島田久仁代　佐藤　重忠　谷地田庸子<br>黒田　実樹　田口　訓子　助川　昇 | 片山　敏子　山口　歩　鈴木　明子<br>髙邑　朋矢 |

## 党･会派構成　◎代表者

| 未来を創る会 | 自民・維新の会 | 公明党 | 市民と語る会 | 日本共産党 |
|---|---|---|---|---|
| ◎鈴木　芳宗　島田久仁代<br>よねはしゆうた　伊藤信太郎<br>山口　歩　川村よしひさ<br>田口　訓子 | ◎池田　貞雄　鈴木　明子<br>助川　昇　嶋野　加代<br>堀内　博史 | ◎白井　忠雄　鈴木　秀一<br>野中　弥生　佐藤　重忠<br>谷地田庸子　伊藤智砂子<br>片山　敏子 | ◎髙邑　朋矢<br>上田美小枝 | ◎石島　陽子　笠原　進<br>小野　大輔　黒田　実樹<br>小野由美子 |

# クローズアップ
## 令和6年3月定例会

## 令和6年度 市長施政方針に議員が質問
### だれひとり取り残さない真に幸福を実感できるまちづくりを進めていく

**こども医療費の対象拡大に至った経緯と実施時期の検討は**

**Q** **こども医療費について、これまで15歳年度末としていた通院に係る助成対象を、7月から18歳年度末までへと拡大するとあるが、対象年齢の拡大に至った経緯と、4月から遡っての助成は検討しなかったのか伺う。**

**A** 令和6年4月から、県の乳幼児医療費の補助対象が通院は小学校3年生まで、入院は中学校3年生まで拡大されるとともに、所得制限が撤廃されることとなった。市の財政負担が大きく軽減される見込みとなったことから、入通院とも18歳年度末まで助成対象を拡大することとしたものである。

実施時期を4月から遡って助成することについては、対象年齢の拡大に伴うシステムの改修作業、審査支払機関との契約変更及び資格証の変更、市民や医療機関への周知等を検討する中で難しいと判断し、最も早くスタートできるのは7月受診分からということで、理解いただきたい。市民には広報にいざや市ホームページで伝えていきたい。

**政策評価委員会における評価の市政への反映方法は**

**Q** **令和6年度から、外部委員で構成する政策評価委員会においてPDCAサイクルに基づいた行政運営を推進するとあるが、同委員会ではどのような方法で評価を行い、その結果をどのように市政へ反映していくのか。**

**A** 第5次新座市総合計画を進行していくための行政評価を令和6年度に初めて実施するが、この新たな行政評価は事務事業評価と施策評価で構成されており、このうち施策評価については、市が行う内部評価の透明性及び客観性を確保するとともに、外部の視点から行政活動の改善を図るため、学識経験者や市民で構成される政策評価委員会において外部評価を行うこととしている。この委員会による外部評価では、毎年2政策程度に絞って市が実施した内部評価の妥当性を検証してもらい、次年度の予算編成時期までに外部評価報告書を提出してもらう。市ではこの外部評価を踏まえて次年度の実施計画策定や予算編成を行い、外部評価の結果をどう反映させたか同委員会へ報告する。このように取組の実績や進捗について適切に管理・評価しながら、状況に応じて予算へ反映させるなど、PDCAサイクルに基づいた行政運営を推進していきたい。

**全ての子どもたちの学校給食費無償化についての考え方は**

**Q** **学校給食費について、国の交付金を活用し、市独自の経済対策として1か月分の無償化と、残りの期間の値上げ分に対する支援を行い、公立小・中学校に3人以上在籍する家庭については3人目以降の無償化を実施するとあるが、今全国で広がっている全ての子どもたちの無償化がやはり必要ではないかと考える。市長の考え方を伺う。**

**A** 本市では所得に応じた就学支援を基本とする考えであり、一律に給食費を無償化する考えはない。令和6年度は、国からの交付金を活用した本市独自の物価高騰対策事業の中で、1か月分の無償化と第3子以降の無償化、給食費改定分の支援を実施していく。

給食費の無償化は、本市としても必要性については認識しているが、生活保護、就学援助受給者を除いた給食費全額約5億9千万円の補助を行うことは市単独では難しい状況であり、全国的に統一的な基準で行われることが基本であると考え、国に対し要望していきたい。

**埼玉版スーパー・シティプロジェクトの進め方は**

**Q** **DX、強靭化などの取組を取りまとめ、本市の構想を位置付けた「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」はどのようなことが期待でき、メリットや効果についてはどう考えているのか。（仮称）三軒屋公園等複合施設整備とどのように関係しているのか。**

**A** 同プロジェクトに位置付けた取組については、事業の具体化に向けて、県の支援や協力を得ながら検討を進めることとなる。そして事業に着手する際には、より具体的な計画として地域まちづくり計画を作成し、事業を実施していくことになる。

三軒屋公園等複合施設整備については、3つの要素のうち「コンパクト」と「スマート」に検討したい取組を位置付けており、「コンパクト」では官民連携による施設整備やコミュニティ施設と公園の連携及び民間活力活用による更なる賑わいの創出を、「スマート」ではスマート技術活用による利用者への質の高いサービス提供や施設の効率性・利便性の向上を検討したい取組として掲げ、こうしたことを踏まえた検討を進めていく。検討に当たっては、必要に応じて県の助言等が受けられるが、同プロジェクトに位置付けられていることによる特別な影響があるものではないと考えている。

**DX・GXの推進に当たり外部人材の確保を行う考えは**

**Q** **DX、GXの2つの視点・意識を持って取り組むとあるが、今後どのように推進を図るのか。また、推進を図るためには、庁内でのデジタル人材及びGX人材の育成と、日進月歩のICT、DXの技術革新を導入していくため、知見を持った外部人材の確保も同様に行い、効果的な配置を行う必要があると考える。市長の考え方を伺う。**

**A** DXの推進については、令和5年度は行政手続オンライン化の拡充やアクションプランに掲げた取組等を進めてきた。令和6年度はデジタル田園都市国家構想交付金を申請している公立保育園ICT導入事業を始め、市民の利便性向上に向けた取組を着実に推進していく。デジタル人材の育成については、令和4年度から全所属にDX推進員を配置し、DX推進員向けのDX研修を実施している。デジタル人材の確保としては、令和6年度に予定している副課長級等の職員を対象としたDX研修において、国の地方公共団体の経営財務マネジメント強化事業を活用し、デジタル専門アドバイザーの派遣を要請するなど、外部人材の活用を検討していく。

GXの推進については、令和4年度にゼロカーボンシティ宣言を表明し、令和5年度から5年間の事業計画が実施された。現在当該計画に基づき、交付金を活用して、市民及び事業者への補助事業、公共施設への再エネ、省エネの導入に取り組んでいる。GXに関わる人材確保としては、昨年10月に組織機構を見直し、環境課内にゼロカーボン推進室を設置した。市が率先してCO2排出削減を図るべく、しっかり進めていきたい。

**三軒屋公園等複合施設の整備と運営にかかる市の負担は**

**Q** **三軒屋公園及び東北コミュニティセンターの敷地を活用した新たな複合施設は、整備の手法として市が資金調達を行い、民間事業者が設計、建設、運営を一括して行うDBO方式を採用するとのことだが、現時点で市の負担はどのくらいで、完成後の年間の市の負担はどのくらいになると想定しているのか。**

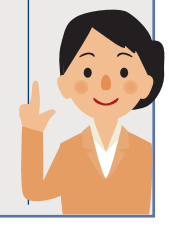
**A** 住民説明会で様々な意見をいただいたので、今後また検討をしていくが、3階建ての原計画の場合、社会資本整備総合交付金10億円、起債23億円、一般財源2億4千万円で、合計35億4千万円の事業となる。

運営費として、15年間の維持管理費については約26億3千万円がかかり、その中で修繕費は5千万円、かかる費用としては1年当たり約1億8千万円となる。

ほっとぷらざの元の東北出張所を除く維持運営費は前の年度で約2億円弱かかっており、東北コミュニティセンターは約4千万円弱かかっていたことから、複合化するほうが安く運営ができると試算している。

■（仮称）三軒屋公園等複合施設整備事業予定地

### 施政方針の詳細は市ホームページを御覧ください



令和6年度市長施政方針の全文については、市ホームページに掲載しています。
（https://www.city.niiza.lg.jp/soshiki/7/reiwa6shiseihoushin.html）

市長施政方針のページを開きます

また、新座市議会インターネット中継のサイトから、録画映像を御覧いただくこともできます。「会議名でさがす」→「令和6年第1回定例会」と進み、市長施政方針表明は2月28日、それに対する質問は3月4日の録画映像を御覧ください。

# クローズアップ
令和6年3月定例会

## 新座市のこんなことが決まりました

## 新座市のこんなことが決まりました
### 3月定例会　議案審議

**GX及びDXの推進、こども医療費の支給、学校施設の長寿命化改修及び適正な管理など**
**―令和6年度新座市一般会計予算を可決―**

歳入歳出予算の総額は592億5千700万円で、前年度の当初予算に対し25億1千400万円、4・4％の増額となっている。

令和6年度の主な取組については、GX（グリーン・トランスフォーメーション）及びDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進、小・中学校の校舎長寿命化改修を始めとする公共施設の適正な管理、大和田水辺の丘公園の整備、（仮称）三軒屋公園等複合施設の整備を進めるなど第5次新座市総合計画に定めた施策を推進していくこととした。

また、繰越明許費については、福祉の里改修事業及び野寺放課後児童保育室整備事業について設定するものである。債務負担行為については、八石小学校ほか7校の校舎冷暖房設備借上事業などの12事業について設定するものである。地方債については、福祉の里改修事業など24事業に係る借入れのほか、臨時財政対策債を見込むもので、対前年度費13億8千600万円、55・3％増の38億9千10万円を措置するものである。

**主な討論**

「財政非常事態宣言を理由に削減された多くの福祉事業が復活していない。困難を抱えている障がいのある方や高齢者のための制度が削減されたままとなっている。当事者の声に寄り添う決断をしてほしかった。また、就学援助が減額になったが、経済的に厳しい家庭の児童・生徒や特別な支援が必要な生徒等に関わる予算については、市として予算措置すべきではないか」「三軒屋公園等複合施設の整備計画について、市の財政を考えたときに、今必要なのだろうかと心配している。また、マイナンバーについて、海外ではなりすましや情報漏えいが問題になっている。国の施策だが、非常に危惧している」などの**反対討論**、「ゼロカーボンシティ宣言を表明し、2050年までに二酸化炭素等の温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを目標として、市有施設へのエネ・省エネ設備の導入、市民向け補助事業の実施等のGXの取組はとても重要であり、評価する。また、会派でも予算要望したこども医療費無料化を18歳年度末までに拡大したこと、帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成を実施するなど、市民からの要望をかなえられた」「DXの推進では多くの事業が進められており、市民サービス、業務の効率化の向上として評価する。また、第5次新座市総合計画が本格的に進む年度であり、これまでコロナ禍等の状況下にあって、予算、人員等の制約で進められない事業も多々あったと思うが、計画に沿って各施策に取り組まれ、着実に推進し、新事業も多数着手していることを評価する」「今回の予算で学校施設の長寿命化改修工事、第四小学校・池田小学校の実施設計、東北小学校の基本設計が計上されている。また、公共施設も整備後30年以上経過したものが多く、老朽化対策が急務である。持続可能な市政運営をしていただくことをお願いしたい」などの**賛成討論**の後、賛成多数で可決した。

なお、本件の採決前に、本予算の組み替えを求める動議が議員から提出されたが、賛成少数で否決された。

**三軒屋公園等複合施設の整備・運営事業者の選定を行うための委員会を設置**
**―新座市（仮称）三軒屋公園等複合施設整備運営事業者選定委員会条例を可決―**

（仮称）三軒屋公園等複合施設の整備及び運営に係る事業者の選定を行うため、新座市（仮称）三軒屋公園等複合施設整備運営事業者選定委員会を設置するものである。

**質疑**では、「市議会議員が委員となる選定条例としては、新座市政として初めてのことか。また、議員が入ることについてのメリットを市はどのように考えているか」などがあり、総務常任委員会に付託して審査した。

**本会議**では、「複合施設を三軒屋公園につくるということだが、一番大事なのは子どもたちであり、DBO方式で本当に急いでやる必要があるのか。子どもたちのことを考えると今やるべきではない」などの**反対討論**、「複合施設整備については市民からの期待も大きい。現在、整備に向けて議論されており、3月20日から意見募集も始まった。複合施設の整備及び運営を行う事業者を選定するための選定委員会を設置することは理解する。条例制定後、委員会の開催時期については適宜判断するとあり、そうした段階を踏んで進めていくということで賛成する」「現時点での選定委員会の設置は時期尚早だと考えるが、いずれ必要であるため認めるものの、市議会議員を委員に選任することは問題があると考える。当該事業にふさわしい委員の選任を慎重かつ厳格に行っていただきたい」などの**賛成討論**の後、賛成多数で可決した。

なお、本件の採決前に、選定委員会の委員に市議会議員を選任しないこととする修正案が議員から提出されたが、賛成少数で否決された。また、本件の可決後、本件に対する附帯決議として、市議会議員の人数については最小限にとどめること、附属機関等を新たに設置する場合は市議会議員の委員選任については慎重な判断を求める議案が議員から提出されたが、賛成少数で否決された。

**令和6年度から8年度までの介護保険料の額を定めるもの**
**―新座市介護保険条例の一部を改正する条例を可決―**

令和6年度から8年度までの介護保険料の額を定めるものである。

**質疑**では、「予想以上の値上げである。国からの調整交付金が5％に満たない部分について、市の負担ではなく第1号被保険者の負担というのは違うのではないか。市が負担すべきだと思うが、検討しなかったのか」などがあり、厚生常任委員会に付託して審査した。

**本会議**では、「国負担の足りない分を県や市が肩代わりするのが当たり前であり、それを65歳以上の高齢者に1人1万円近くも上乗せして値上げするというやり方は非常に理不尽な話だ」などの**反対討論**の後、賛成多数で可決した。

**入学準備金・奨学金の貸付けを廃止するもの**
**―新座市入学準備金・奨学金貸付条例を廃止する条例を可決―**

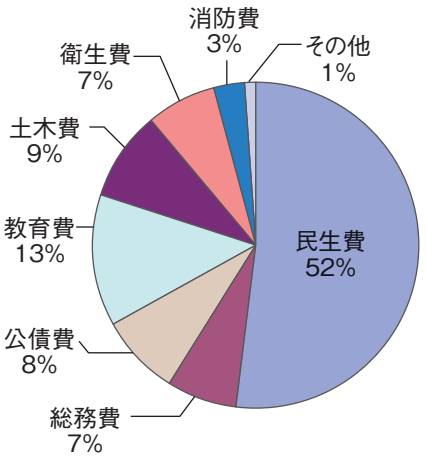
入学準備金・奨学金の貸付けを廃止するものである。

**質疑**では、「奨学金貸付けは無利子であり、返済については状況により相談にも乗るという大事な制度だと思うが、どのように検討して廃止することになったのか」などがあり、文教生活常任委員会に付託して審査した。

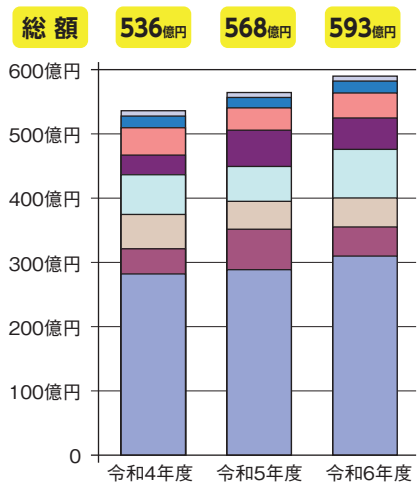
**本会議**では、「病気や貧困その他様々な特別な事情により返済期間を延期できることにもなっている。公的な制度をあえて今無くす必要はない」などの**反対討論**の後、賛成多数で可決した。

## 令和６年度
## 一般会計予算592億5,700万円

### 一般会計予算の内訳




### 直近の一般会計予算推移




民生費 総務費 公債費 教育費 土木費 衛生費 消防費 その他

## 令和6年度当初予算における主要事業

□新座市ゼロカーボンシティ宣言、脱炭素社会の実現、グリーン・トランスフォーメーション（GX）の推進……199,324千円
□デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進……119,439千円
□教育デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進……515,549千円
□公共施設の適正な管理……405,157千円
□こども医療費の支給……650,995千円
□大和田水辺の丘公園の整備……426,481千円
□道路維持補修工事、道路改良工事等の実施……1,098,504千円
□学校施設の長寿命化改修及び適正な管理……1,292,728千円
□小・中学校等へのエアコンの整備……1,081,994千円

にいざ市議会だより

# 市政に問う！ 一般質問 ダイジェスト

## 新座市のこんなことを聞きました

自民・維新の会
嶋野　加代

### 外国にルーツを持つ児童・生徒への日本語支援を
### 日本語支援のための拠点校を令和６年度に１校増設する

**Q** **外国にルーツを持つ児童・生徒への支援について、日本語支援のための県費職員が常駐する支援拠点校があると聞いているが、その活用状況を伺う。また、拠点校を増設すべきと考えるがどうか。**

**A** 現在、県費教員が籍を置く拠点校は２校であり、指導教員が各学校を巡回し、週に１回程度指導を行っているが、令和６年度は１校増の３校が拠点校になる。今後も状況を的確に把握し、より良い支援を進めていきたい。

日本共産党
笠原　進

### にいバスの運行継続のために国県市も必要な財政負担を
### 平日は現行ダイヤでの運行・土日は運休したいと回答あり

**Q** **東武バスウエスト㈱からにいバス事業撤退の申出があったと聞いたが、継続に向けた働きかけの状況を伺う。運転手不足の解決は、賃金等の改善が必要である。国・県・市も財政負担すべきだ。**

**A** 今年２月に運行継続の要望書を提出し、平日は現行ダイヤでの運行、土日・祝日は運休したい旨の回答があった。今後も同社と調整、検討を進めたい。運転手不足は勤務時間、賃金等、国の抜本的支援が必要と考え、市長会で取り上げ国に要望していきたい。

### 県にサイバーパトロールの復活を求めては
### 関係機関に働き掛けていく

**Q** **以前、県が実施していたサイバーパトロールがネットいじめを抑止し、子どもたちが深刻な犯罪に巻き込まれることを防いでいたと聞いている。県に対して復活を求めるべきと考えるがどうか。**

**A** 復活について、教育長会を通じて要請しているが、多額な予算が必要になるため実現が難しいとのことである。これからも関係機関に働き掛けていきたい。

### 堀ノ内二丁目緑地の今後の具体的な整備計画は
### 令和５年度を初年度として７年度までに整備予定である

**Q** **以前一般質問したときに、令和５年度を初年度として、３年ほどかけて整備していくとの答弁だったが、今後の具体的な整備計画について伺う。**

**A** 馬喰橋通り沿いの樹木伐採抜根工事を本年２月26日から開始した。令和６年度は引き続き馬喰橋通り沿いの樹木の伐採工事と緑地内の一部園路整備を行い、７年度に残りの園路整備と交差点隅切り部の擁壁工事を予定している。

■樹木の伐採伐根工事が行われた堀ノ内二丁目緑地

### 高齢者福祉施設の整備計画は
### 既存施設の運営状況を考慮しながら慎重に検討する

**Q** **年金で入れる高齢者施設の増設の要望があるが、計画はどのようになっているのか。特別養護老人ホーム等の施設を増やす必要があるのではないか。**

**A** 新たな施設整備により既存施設の経営に影響が出る可能性があるため、慎重に検討する必要がある。特別養護老人ホームは市内に８か所あり、施設を選ばなければ入所できる状況と考えている。

### スポーツ施設の指定管理者の選定においては雇用に配慮を
### 公募に当たっては職員の雇用維持を必須要件とする

**Q** **市スポーツ協会が管理している施設の指定管理者の選定は、同協会職員の雇用を考慮し、公募ではなく指名にすべきではないか。**

**A** 公募と決定したが、同協会職員の雇用と現行の給与水準の維持を必須要件とした。同協会はスポーツレクリエーション活動の推進母体の役割を担ってきていることから、公募に参加してほしい。

■新座市スポーツ協会が管理している市民総合体育館

公明党
片山　敏子

### 総合運動公園や栄緑道にドッグランの設置を
### 要望の高まりは理解しているが敷地内への設置は難しい

**Q** **犬の登録数は増加しており、要望の多いドッグランを総合運動公園や栄緑道に設置してはどうか、市の見解を伺う。**

**A** 要望の高まりは理解しているが、公園内には庭球場のほか、野球場やサッカー場が整備されており、ドッグランのスペースを確保することが難しい。今後は、市民ニーズの把握に努めながら、必要な面積や施設について調査研究していく。

日本共産党
小野　大輔

### 三軒屋公園等複合施設整備の説明会での意見の反映は
### 意見を踏まえて方針を改めて検討し考え方を説明していく

**Q** **（仮称）三軒屋公園等複合施設整備について、３月３日に説明会が開催されたが、説明会で出された意見はどのように計画に反映させていくのか伺う。**

**A** 74名の参加があり、様々な意見を頂いた。今回の説明会での意見や今後実施する意見募集を踏まえて方針を改めて検討し、以降も市民に意見を丁寧に伺いながら事業を進めていく。意見の内容やその時点での市の考え方は、改めて説明していきたい。

### 私道を補修する際の補助制度を使いやすく改善すべきでは
### 申請を受け付ける機会を増やすなど運用の在り方を見直す

**Q** **私道を補修する際の補助制度は満額ではなく上限額もあり、全地権者から合意を得なければならないなど使い勝手が悪い。利用しやすく改善すべきではないか。**

**A** 他市においても補助額の上限や私道所有者全員の承諾が必要であり、制度に大差はない。今後は申請を受け付ける機会を増やすなど、運用の在り方を見直す検討を進めていく。

### にいバスの補完的な施策としてデマンドタクシーの実施を
### 運転手不足の問題も含め地域公共交通計画の中で検討する

**Q** **にいバスだけでは市民の交通権を守ることができない。補完的な施策としてデマンドタクシーを実施すべきではないか。**

**A** デマンドタクシーは交通空白地域等を補完する交通手段として有効な方法の一つだが、運転手不足の問題もあるので、デマンドタクシーを含めた新たな交通手段の導入や運転手に負担のない制度設計について、今後地域公共交通計画の中で検討していきたい。

### 母子健康手帳アプリの導入を
### 国主導のＰＭＨに則ったシステム・アプリ導入を検討する

**Q** **母子健康手帳の症例様式に対応した項目の記録や管理、複雑な予防接種スケジュールの自動作成、子育て支援の情報を配信できる母子健康手帳アプリを導入してはどうか、市の見解を伺う。**

**A** 国は全国的な医療ＤＸの一環として、ＰＭＨ（パブリック・メディカル・ハブ）を導入する予定である。システムには質問の機能が盛り込まれていており、ＰＭＨに沿ったシステム及びアプリでの実施を検討したい。

### 職員の名札の名前を名字のみに変更しては
### 今後のシステム改修時に見直しを行う

**Q** **様々な方と接することが多い職員が安心して仕事ができる環境づくりの一環として、名札の名前を名字のみに変更してはどうか、市の見解を伺う。**

**A** 現行の名札は職員証のＩＣカードと一体となっているため、今後予定しているシステムの入替えの際に見直しを図っていきたい。

■現行の新座市職員証（イメージ）

# 市政に問う！ 一般質問 ダイジェスト

公明党
鈴木　秀一

## 高齢者の足の確保のためにいバスの一部コース変更を
### 現時点で変更する予定はないので理解いただきたい

**Q** **にいバスのひばりヶ丘コースが老人福祉センターに停まらなくなった。①ひばりヶ丘コースのバス停に堀ノ内病院前を追加できないか、また、②東久留米コースに栗原地域の方が乗れるバス停を追加できないか、見解を伺う。**

**A** ①複数の手段によるアクセスが可能なため、堀ノ内病院前に乗り入れる考えはない。②電車で東久留米駅へ移動するなどの方法により東久留米コースを利用できるため、追加の予定はない。

自民・維新の会
鈴木　明子

## 7月執行の新座市長選挙に再度出馬すべきでは
### 引き続き市政のかじ取り役を担いたく立候補する

**Q** **並木市長は現在2期目だが、コロナ禍で各種行事等の中止が続き、財政非常事態宣言の発出等もあり、非常に厳しい4年間であったと思う。第5次新座市総合計画が策定されたのを機に、市長選挙に再出馬すべきと考えるが、市長の考えを伺う。**

**A** 市長選挙への対応は熟慮を重ねたが、立候補する決意を固めた。市政運営をしっかり進め、魅力ある快適未来都市実現のために全力を尽くしていく。

## 大手スーパー建設に伴う安全対策強化を
### 車両通行の自粛や交通誘導員の配置等について意見した

**Q** **石神1・6付近に大手スーパーができるが、通学路にもなっているので工事中や開業後の交通安全対策には十分気を付けてほしいとの声がある。どのような対策を講じているのか伺う。**

**A** 条例に基づく事前協議時に、工事中の安全対策として、通勤・通学時間帯の工事車両出入りの自粛やスクールゾーンの規制時間帯における車両の通行の自粛、また、スーパー開業後の交通誘導員の配置等について意見した。

## 楽器の貸出し制度の創設を
### 貸出し制度を創設する考えは現在のところ持っていない

**Q** **若い音楽家の方から、大型楽器の貸出しの仕組みを制度化できないかとの相談があった。他自治体のように、本市でも教育機関等が所有している楽器を貸し出す仕組みを創設できないか。**

**A** 学校の楽器については教育目的で整備したものであり、貸出し制度を創設するという考えは現在のところ持っていない。

## （仮称）三軒屋公園等複合施設のスケジュールの見通しは
### 意見募集で出された意見を踏まえ改めて検討する

**Q** **12月の全員協議会において、工事の週休2日制に伴い供用開始遅延の可能性が説明されたが、公募開始やプレゼンテーション審査等の延期の可能性について伺う。**

**A** 当初のスケジュールの見直しを行うこととしたため、最大で令和10年度又は11年度中の供用開始を見込んだ。今後意見募集の意見等を踏まえ、事業の進め方、スケジュールを改めて検討したい。

## 避難所内へのペット同行避難に対する市の考えは
### 室内にペット避難スペースを確保することは困難である

**Q** **環境省は、飼い主とペットが一緒に避難する「同行避難」を推奨するが、トラブル回避のため、大多数の避難所が室内への連れ込みを認めていない。ペット同行避難について、市の考えを伺う。**

**A** 避難所内にペット用スペースがあれば、ケージ等に入れた上でペットの受入れは可能だが、避難者の受入れを優先したいため、避難者と一緒の室内へのペット用スペースの確保は困難である。

未来を創る会
田口　訓子

## 投票所におけるコミュニケーションボードの掲示の工夫を
### 各投票所に応じた設置の方法を検討する

**Q** **投票所でコミュニケーションボードを用意しているにもかかわらず、利用希望者が利用できなかった事例等があった。利用希望者が確実に利用できるようコミュニケーションボードや各種支援ツールは来場者が目で見て分かる場所に設置するべきではないか。**

**A** コミュニケーションボードや各種支援ツールの設置について、各投票所の状況に応じ利用者が見える位置に設置するなど、検討をしっかり進めていきたい。

## 志木駅南口ロータリーで待機する自動車の解消を
### 待機する自動車の解消に向けて対策を検討する

**Q** **市営駐車場を利用するため、駐車場入口に待機する自動車が後を絶たず、バスのロータリーへの進入を妨げている。ガードマンを配置するなど、抜本的な対策を行うべきではないか。**

**A** 満空表示灯、啓発看板、ゼブラゾーンを設置したが、更に指定管理者による見守りを行い、待機自動車に声掛けをするなど、解消に向けて対策を検討していく。

## グリーンベルトの再塗布と設置目的の周知・啓発を
### グリーンベルトの塗り替えは早急に対応する

**Q** **東福寺通りでグリーンベルトの損耗が激しい箇所があり、再塗布が必要ではないか。また、グリーンベルトが児童の通学路などを示していることについて、ドライバーに改めて周知・啓発する機会を設けてはどうか。**

**A** 塗り替えは入学式に間に合うよう4月早々に行う。また、グリーンベルトや路面標示等を視覚で認識することで意識啓発につながるものと考えている。

■塗り替えを行ったグリーンベルト

## 埼玉県家庭の日を啓発し家庭を大切にする風土の醸成を
### にいざ子育て情報誌に掲載し啓発を図っていく

**Q** **家庭は生活の基礎単位であり、埼玉県家庭の日を啓発して家庭を大切にする風土を醸成すべきと考えるが、市の見解を伺う。**

**A** 県では毎月第3日曜日を家庭の日と定め、家庭の役割や重要性について啓発を図っており、市としても趣旨に賛同し、にいざ子育て情報誌において家庭の日を周知・啓発することとした。母子手帳の手続時や産婦人科病院の協力を得て配布し、啓発を図りたい。

## 青少年海外派遣事業の再開の意向は
### 財政的な負担と世界情勢を踏まえ慎重に検討していきたい

**Q** **青少年海外派遣事業は現在行われていないが、青少年の育成に大きく役立つと考える。事業再開の意向について伺う。**

**A** 本事業は、財政的な問題やロシア・ウクライナ戦争の発生等により生徒の安全確保のため中止している。事業の再開については、財政的な負担と世界情勢を踏まえ、慎重に検討していきたい。

# にいざ市議会だより

## 市政に問う！ 一般質問 ダイジェスト

公明党
伊藤智砂子

### 「ご遺族支援窓口」を早期に開設すべきでは
**令和7年度に設置できればと考えている**

**Q** 大切な方が亡くなると、遺族は悲しみの中で様々な手続を行わなければならない。手続をワンストップで行う「ご遺族支援窓口」を早期に開設できないか。

**A** 窓口の設置に係る課題を精査し、令和6年度に整え、7年度に設置できればと考えている。

### 野寺親水公園内の高木を剪定すべきでは
**計画的な剪定を検討していきたい**

**Q** 野寺親水公園内の高木の落ち葉の清掃に近隣住民が苦労している。高木を剪定すべきと考えるがどうか。

**A** 令和5年度に一部剪定及び伐採を実施した。木の本数が多く剪定の予算にも限りがあるため一度に公園全体を剪定することは難しいが、今後も計画的な剪定を検討していきたい。

### オストメイト対応トイレに関する情報マップの作成を
**トイレを含むバリアフリー情報のマップ化を検討していく**

**Q** オストメイトの方が外出時に安心してトイレを利用できるよう、市有施設や公園等のオストメイト対応トイレに関する情報マップを作成してはどうか。

**A** 本年2月にリニューアルしたにいざマップへ、オストメイト対応トイレを含むバリアフリー情報の表示を検討していきたい。また、県でも本年1月から地理情報システムの運用が始まり、オストメイト対応トイレが設置されている公共施設が地図上で分かるようになっており、県内全体の情報マップとして活用できるものとなっているので、こちらも周知を図っていきたい。

■オストメイト対応トイレ（写真は市役所本庁舎のバリアフリートイレ）

未来を創る会
山口　歩

### 条例施行日からの過料処分件数は
**処分は行っていないが引き続き粘り強く働きかけていく**

**Q** 新座市路上喫煙の防止に関する条例は、指導、勧告、命令の3段階の措置を取っても違反する場合に過料を科すため、実効性に乏しく、路上喫煙が減少しない原因となっていないか。条例施行日からの過料処分件数を伺う。

**A** 条例の制定当時から令和6年2月末までの間、過料処分は行っていない。条例の趣旨は、喫煙マナーやモラルの向上を目指すものであり、引き続き、粘り強く喫煙者へ働きかけていく。

### 交付金を活用して「ゾーン30プラス」の積極的な整備を
**道路交通安全施設の設置など使途は政令で定められている**

**Q** 交通安全特別交付金を活用して、生活道路の安全対策となる「ゾーン30プラス」の積極的な整備を検討することについて、市の見解を伺う。

**A** 同交付金は、政令で道路標識、カーブミラー等の交通安全施設の設置及び管理に関する費用に使途が定められている。「ゾーン30プラス」は、生活道路の安全対策として警察が主体で推進しているが、大幅な費用負担を伴うため、現時点で指定する考えはない。

### 市役所におけるカスタマーハラスメント対策は
**組織として適切な対応を図っていきたい**

**Q** 市役所でのカスタマーハラスメントの発生状況や、対応策、職員のケア等、現況と課題、今後の取組について、市の見解を伺う。

**A** 職員が違法又は不当要求を受ける事案が発生している。具体的な対応手順等を明示した対策要綱の周知や、職員の心身の負担軽減策を調査・研究し、効果的な取組を実施していきたい。

■カスタマーハラスメント対策啓発ポスター（厚生労働省作成）

未来を創る会
伊藤信太郎

### 市長が重点的に考えている市政運営とは
**第5次新座市総合計画をベースに市政運営を行う**

**Q** 市長が掲げる「住んでみたい、ずっと住み続けたい、魅力ある快適都市」という公約の中で、もっとも重点的に考えている市政運営について伺う。

**A** 昨年4月にスタートした第5次新座市総合計画をベースに市政運営を行うことがよりよいまちづくりにつながる。特に地下鉄12号線の延伸とスマートインターチェンジ、市街化調整区域の用途を位置付けていくことが重要課題だと考えている。

公明党
谷地田庸子

### ベビーカーや車椅子の通行に危険な歩道の改善を
**段差や破損の修繕を朝霞県土整備事務所に要望した**

**Q** 県道さいたま・東村山線のマウントアップ形式の歩道は、路面の傾斜、側溝の凹凸、歩道上の信号柱により幅員が狭い箇所等があり、ベビーカーや車椅子が通行する際に危険である。歩道の改善について、市の見解を伺う。

**A** 当該道路を確認し、段差や破損等、修繕の検討が必要な10か所について朝霞県土整備事務所に改善を要望した。拡幅予定はないとのことだが、改善についてはしばらく時間を頂きたい。

### 赤ちゃんの成長と発達を評価する1か月児健診の実施を
**実施の方向で県における集合契約への参加を検討している**

**Q** 赤ちゃんの健康状態を把握し、早期に異常を発見し対処するため、1か月児健康診査を実施すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**A** 1か月児健診については、県において4月以降の実施に向けて県医師会との集合契約の調整を進めており、本市においても、同健診を実施する方向で同契約に参加することを検討している。

### 犬のふん害をなくすため飼い主に対し継続的な啓発を
**他市の事例等も参考にホームページの内容を拡充していく**

**Q** マナーを守らない一部の方により、犬のふん害で迷惑を受けている方がいる。犬のふんの始末は飼い主のモラルの問題であるため、飼い主への継続的な啓発が必要と考えるが、市の見解を伺う。

**A** 犬のふん尿処理のマナーについては、他市の事例等も参考にホームページの掲載内容を拡充するとともに、ふんを放置した飼い主にマナーの向上を図るためのイエローチョークを本庁舎以外でも配布できるよう努めていきたい。

■無料で配布している犬のふん害の啓発看板（一例）

### にいバスの見直しと移動手段の検討を
**市全体の公共交通を地域公共交通会議で検討していく**

**Q** 街を活性化し、市民の利便性を高めるためには、交通手段の見直しが喫緊の課題である。にいバスの見直しやデマンドタクシー、ライドシェアを含めた交通網の再構築が必要と考えるが、市の見解を伺う。

**A** デマンドタクシーやライドシェアなどの新たな交通手段の導入や、にいバスの再編も視野に入れながら、市全体の公共交通について、新座市地域公共交通会議において検討していく。

### 史跡公園交差点の歩道拡幅工事の進捗は
**重点整備路線に位置付け歩道を整備する事業を進めている**

**Q** 西武池袋線の踏切から史跡公園までの間で、史跡公園手前の部分のみ歩道がない。歩道拡幅のために予算化しているが、現在の進捗状況を伺う。

**A** 新座市道路整備基本計画に重点整備路線として位置付けており、野火止用水と反対側に2メートルの歩道を整備することとして現在事業を進めている。

■歩道拡幅の要望が寄せられている史跡公園手前の道路

# 市政に問う！ 一般質問 ダイジェスト

公明党
野中　弥生

## おむつバンク・おむつボックスの設置を協力民間事業者がいないため現段階での実施は難しい

**Q** 香川県観音寺市には、企業と連携し、不要になった未使用紙おむつを寄附していただき、無償提供する仕組みがある。本市でも導入してはどうか。

**A** 本市では、協力いただける民間事業者がいないため現段階での実施は難しいが、一部の地域子育て支援センター等では、寄附された育児用品等を無償配布する事業を実施しており、紙おむつも寄附される例があるようなので、こうした取組を推進していきたい。

未来を創る会
川村よしひさ

## 農業の担い手不足について市の認識と今後の取組は担い手の減少は課題と認識し確保に向けた取組を推進する

**Q** 食料自給率の低さから、次世代の農業の担い手不足は深刻な課題だが、市の認識を伺う。また、農業の担い手育成支援の進捗と課題、今後の取組について伺う。

**A** 農業の担い手減少は大きな課題と認識しており、10年後の農地の担い手を描く地域計画策定の準備を進めている。また、持続可能な農業経営を行う認定農業者の認定や、都市農業推進対策事業費補助金の拡充等、担い手確保に向けた取組や支援を推進している。

## クラウドファンディング活用でトイレトレーラーの導入を課題も多くあるので現時点での導入は考えていない

**Q** 災害時のトイレの衛生問題や健康被害は重要な問題である。①クラウドファンディングを活用してトイレトレーラーを導入してはどうか。②災害用トイレの備蓄を進めてもらえるよう、市民に対して定期的な発信ができないか。

**A** ①トレーラーの牽引には牽引免許が必要であり、清掃等の維持管理・車検など運用面で課題も多いので、現時点での導入は考えていない。②取組が更に進むよう発信方法を工夫していく。

## 畑中児童遊園の安全対策を地権者に了解を取った上で抜本的な改善を図りたい

**Q** 畑中児童遊園は地元の方が集う大事な公園だが、樹木の根や散水栓が地面から飛び出ており大変危険なので、対策できないか。

**A** 早急にカラーコーンを設置して注意喚起するとともに、根については一部除去等を行ったが、抜本的な改善については、地権者の了解を取った上で、令和５年度内に図っていきたい。

■危険箇所を改善した畑中児童遊園

## 有機栽培の促進について市の見解と課題・解決策は生産コスト増加等の課題はあるが利点も多いと考えている

**Q** 学校給食で有機栽培の作物を活用する取組について、市の見解を伺う。また、市で有機栽培を推進するための課題、有効な解決策について、市の考えを伺う。

**A** 有機栽培は、作物育成の手間やコスト高の課題はあるが、高付加価値の利点もあり、農家や農業団体と情報共有しながら意見を伺いたい。また、学校給食への導入は、流通量の課題や予算の制約はあるが、安全な食材を提供できるよう働きかけていきたい。

## 地域支え合いボランティア事業の利用会員の対象拡大を新たな利用制度として社会福祉協議会に依頼していく

**Q** 地域支え合いボランティア事業の利用会員を子育て世帯へ拡大することについて、市の見解を伺う。

**A** 地域支え合いボランティア事業の利用対象を子育て世帯に拡大することは、利用者に有益なことと考えており、実施主体である新座市社会福祉協議会へ新たな利用制度としてお願いしたい。

未来を創る会
鈴木　芳宗

## 中央公民館の今後の在り方は公共施設再配置計画で具体的な検討を行う

**Q** 老朽化に伴う施設の建て替え、修繕について伺う。また、今後の施設の在り方について、市民との情報共有、意見交換を行うべきと考えるが、市の考えを伺う。

**A** 令和６年から２か年をかけて策定する公共施設再配置計画で中央公民館を含む各公共施設の今後の在り方について具体的な検討を行う。本計画の策定に当たっては、アンケートや市民説明会を開催し、市民との情報共有、意見交換を行う予定である。

未来を創る会
よねはしゆうた

## 12号線延伸の課題解決を図るためまちづくり構想の更新を構想を策定する際には地元に意見を伺う機会を設けたい

**Q** 都市高速鉄道12号線の延伸に向け、答申で示された課題を解決するにはまちづくり構想の更新が不可欠だが、市の見解を伺う。

**A** 課題解決に向けたまちづくり構想の見直しに取り組むため、若手職員によるワークショップと連携し、多角的な視点を持って新しいアイデアを出していきたい。また、新たなまちづくり構想を策定する際には、地元住民にも意見を伺う機会を設け、更に熟度を高めた構想を策定していきたい。

## 中身の見えないビニール袋を避難所に備蓄すべきでは早速３月中に黒いビニール袋を配備することとした

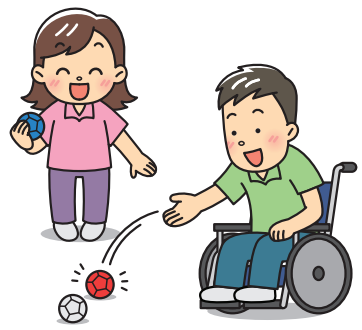
**Q** 避難所における備蓄品として、プライバシーや衛生面、多様性の観点から、汚物を処理する際に中身の見えない袋や脱臭効果の高い袋が必要と考える。備蓄の現状と今後について伺う。

**A** 指摘のとおりであり、早速３月中に各避難所に100枚ずつ、300㎜掛ける400㎜の黒いビニール袋を配備することとした。

## パラリンピックを機会にボッチャができる環境の整備を各学校や地域福祉の取組の中でも広めていきたい

**Q** 今年の夏に開催されるパラリンピックを絶好の機会と捉え、障がいの有無に関わらず多くの方がボッチャを楽しむことができる環境を整備すべきと考えるが、取組状況と今後について伺う。

**A** 学校によっては特別支援学級の子どもたちが競技を通じて通常学級の子どもたちと交流を図るなどの取組を行っており、各学校にも広めていけるよう伝えたい。また、地域福祉の取組の中でも広めていきたい。



## 高齢者の方に対して優しい歩行空間の整備を高齢者や障がい者に配慮した道路環境の整備に努める

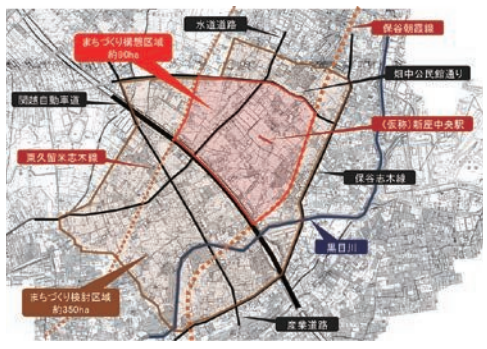
**Q** 誰もが使いやすい歩道を整備していくべきと考える。特に、高齢者の方に対して優しい歩行空間の整備を進めていくことが必要と考えるが、市の見解を伺う。

**A** 道路整備は高齢者や障がい者の方が歩道で円滑に移動できるよう歩道の有効幅員、縦横断の勾配などの基準を定めて行っている。今後も高齢者や障がい者に配慮した道路環境の整備に努める。

## 新座市南部地域のまちづくりの方針と今後の取組は都市計画マスタープランに基づき取組を行う

**Q** 市南部地域全体のまちづくり構想を策定し、市の方針を市民にも示していくべきと考えるが、今後の取組について伺う。

**A** 市南部地域全体のまちづくり構想策定の予定はないが、都市計画マスタープランに基づき、今後は地下鉄12号線新駅周辺地区のまちづくり構想を見直し、地下鉄の延伸や保谷朝霞線の整備、スマートインターチェンジの設置等の早期実現に向け取り組んでいく。




■「地下鉄12号線の延伸実現に係る新駅周辺地区におけるまちづくり構想」より

にいざ市議会だより

# 市政に問う！ 一般質問 ダイジェスト

日本共産党
小野由美子

## 高齢者のおむつ代の補助額を元に戻すべきでは
### 現時点で見直し前の水準に戻す考えはない

**Q 物価高の中、介護が必要な方と家族にとって、おむつ代の補助はとても切実である。おむつ代の補助額を元に戻せないか。**

**A** おむつ代の助成額については、将来的な高齢者福祉予算の増加を見据え、様々な事業を持続可能なものにできるよう、県内の水準や利用者の請求状況を勘案して見直したものである。今後も様々な高齢者福祉サービスを継続していくことを勘案すると、現時点で見直し前の水準に戻す考えはない。

日本共産党
石島　陽子

## 補聴器購入費の助成と聴力検査を実施しては
### 市独自の助成及び聴力検査の実施は考えていない

**Q 軽度や中等度難聴の高齢者等に補聴器購入費を助成する自治体が増えており、市でも助成しては。また、聴力検査を実施し、難聴の早期発見に繋げてはどうか。**

**A** 全国市長会が提言している補助制度創設の動向を注視し、他市の実施状況等も鑑みて、必要性を見極めたい。聴力検査は健診の検査項目に含まれず、独自の実施は難しいが、難聴の早期発見に向け、ホームページ等で医療機関への受診等を呼び掛けている。

## 避難所の防災備蓄品の充実を
### 計画の目標数に達するよう備蓄を進めていく

**Q いつ起こるか分からない災害に備え、市の防災備蓄品を充実させていくべきではないか。**

**A** 本市では現在、地域防災計画に基づき、食料や飲料水、防災資機材の備蓄を計画的に進めているが、全ての備蓄品が目標数に達しているわけではないので、今後も目標数に達するよう備蓄を進めていく。

## 市営のドッグランの整備を
### 要望が高まっているので今後調査・研究していきたい

**Q ペットを飼っている方は大勢いるが、特に犬は走ったり遊んだりする広場が必要である。霞市のように本市でも市営のドッグランを整備してはどうか。**

**A** 現状では、活用方針を定めていない土地で、かつドッグランの設置条件を満たす適地がないため設置は難しいが、要望の高まりがあるので、広くニーズの把握に努めるとともに、必要になる面積や施設等について、今後調査・研究していきたい。

## ふれあい収集の対象世帯の拡大を
### 公平公正な判断が課題だが令和６年度中には開始したい

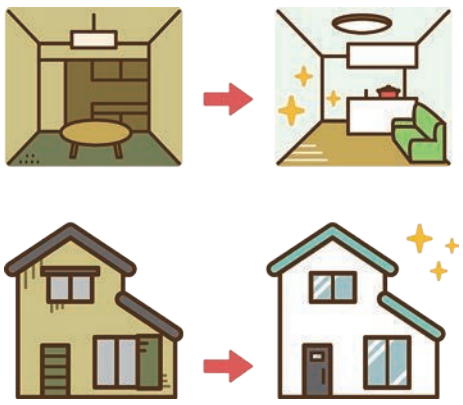
**Q ふれあい収集の対象条件が厳し過ぎるとの声が寄せられている。「市長が特に認めるときは対象世帯にすることができる」との条件について、検討状況を伺う。**

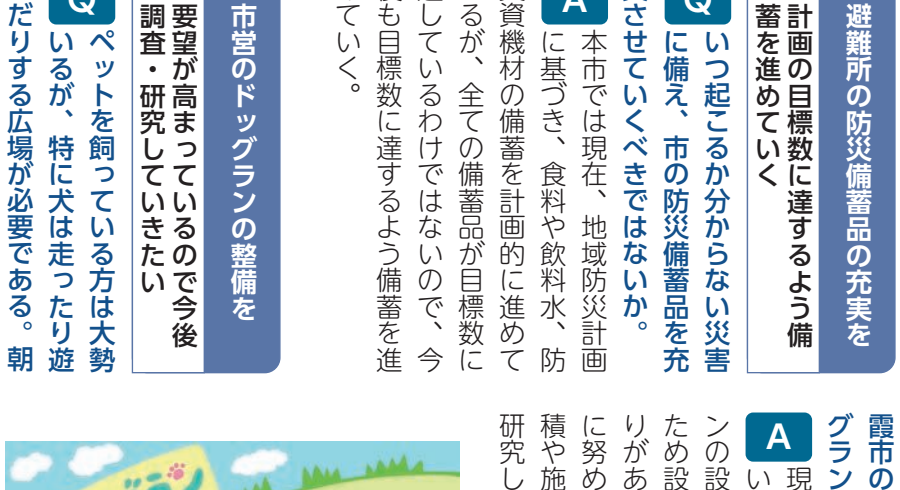
**A** ふれあい収集は、利用対象を限定して試験実施している。対象世帯の拡大は、どのように公平公正な判断をすべきかが課題であり、地域包括支援センター等の協力が得られないか協議している。引き続き、関係部局で協議し、令和６年度中には開始したい。

## 住宅リフォームの助成制度を復活しては
### 住宅リフォームに特化した助成制度の実施は考えていない

**Q リフォームしてライフスタイルに合わせて長く住み続ける人が増えている。経済波及効果も大きい助成を復活してはどうか。**

**A** 耐震改修促進計画に基づき市内建築物の耐震化を推進しており、耐震化工事を併せて行うリフォーム工事は助成の対象としているが、住宅リフォームに特化した助成制度の実施は考えていない。






## 福祉避難所に関する現状での課題は
### 新たな福祉避難所の確保に努めていきたい

**Q 福祉避難所に関する情報の周知、各施設の職員向けマニュアル整備等の課題について伺う。**

**A** 市内の９社会福祉施設を福祉避難所に位置付けホームページで情報提供している。各施設には設置運営マニュアルと連絡手段として無線機を配備した。今後は、防災訓練を実施するほか、新たな福祉避難所の確保に努めていく。

公明党
白井　忠雄

## ふれあい収集の周知と取組の推進を
### 案内の窓口を増やしさらなる周知を図る

**Q 高齢者・障がい者のごみ出しを支援し、安否確認も併せたふれあい収集を知らない方が多い。確実に支援が行き届くよう事業を周知し本格的に運用していくべきと考えるが、市の見解を伺う。**

**A** 現在、ホームページや広報等で周知しているが、今後は居宅介護支援事業所にも案内し、さらなる周知を図る。また、対象要件の拡大や運用方法について関係部局と協議しており、できるだけ早期に本格運用していきたい。

## 香害の実態把握と周知・予防のためアンケートの実施を
### 養護教諭との情報共有により実態を把握し対策を取りたい

**Q 柔軟剤等の強い香りを伴う製品により、頭痛や吐き気が出る健康被害で苦しむ児童・生徒が増えている。実態を把握するとともに、市民への周知や予防のため、アンケート調査を行ってはどうか。**

**A** アンケート調査ではなく、養護教諭と情報を共有することで子どもたちの実態を把握し対策を取ることを考えている。アレルギー等の項目がある保健調査票に香害の項目を追加することについては、今後検討していきたい。

日本共産党
黒田　実樹

## 市民要望の高い給食費の無償化に本市も踏み出すべきでは
### 所得に応じた支援が基本で一律に無償化する考えはない

**Q 多くの自治体で給食の無償化が広がっており、本市も給食費無償化に踏み出すべきではないか。また、物価高騰対策で実施される予定の第３子以降の無償化の継続について、市の見解を伺う。**

**A** 所得に応じた就学支援を基本としており、一律に給食費を無償化する考えはない。第３子以降の無償化については、支援の継続の必要性や近隣市町村の支援状況を鑑みて次年度以降の継続を判断していきたい。

## 移動図書館を新たなコミュニティの場にしては
### ブックスタート事業や災害活用について調査・研究を行う

**Q 小・中学校や公共施設等を巡回する移動図書館を導入してはどうか。また、災害時は、本と一緒に支援物資の輸送に活用すべきと考えるが、市の見解を伺う。**

**A** 移動図書館は幼児・子育て世帯向けの本を載せれば、ブックスタート事業を別の形で展開できる。また、災害時の物資輸送に活用すれば横断的なメリットに繋がるため調査・研究を進めたい。

## 防災行政無線が市内どこでも聞こえるように整備を
### 受信所の増設を検討し放送内容の確認方法の周知を図る

**Q 防災行政無線の難聴地域解消に向けた設置計画について伺う。また、防災ラジオ配布や無料電話サービス等の周知を行うべきと考えるが、市の見解を伺う。**

**A** 今後改めて防災行政無線の音達調査を実施し、難聴地域への受信所の増設を検討する。また、放送内容は、市ホームページや防災ポータルサイト、プッシュ型の市公式ＬＩＮＥ等で確認できることの周知を図っていく。

■防災行政無線受信所

# 市政に問う！ 一般質問 ダイジェスト

公明党
佐藤　重忠

## 災害廃棄物一時保管場所の確保等についての本市の現状は
### 廃棄物を賄える面積ではないため保管場所の確保に努める

**Q** 瓦礫等の災害廃棄物を一時保管する場所の選定・確保は、発災後の復旧作業を遅滞なく進めるために大変重要だが、市の認識、現状及び今後について伺う。

**A** 現在、市内運動場等の計5施設を一時保管場所の候補地としているが、想定される廃棄物を賄う面積には達していない。今後は、廃棄物を適正・迅速に処理するための災害廃棄物処理計画を令和6年度に策定し、引き続き、一時保管場所の選定・確保に努める。

市民と語る会
上田美小枝

## 身を守るために早い時期に正しい性知識を学ばせては
### 児童・生徒の発達段階に応じた教育をしていく

**Q** 学習指導要領では中学校で妊娠の経過は取り扱わない。性交渉を教えずに避妊や性感染症予防を教えるのは中途半端で、規定をなくすべきと考えるがいかがか。

**A** 性に関する教育指導に当たっては、児童・生徒の発達段階の考慮、学校全体での共通理解、保護者の理解、集団で教える内容と個別に教える内容の区分けをする必要があり、正しい知識を持つための発達段階に応じた教育プログラムが必要だと考える。

## 移送サービス費助成事業における支払方法の見直しを
### 現物給付について他自治体へ聞き取り調査を行い検討する

**Q** 同事業では、利用者は利用料を全額支払った後に助成分の償還払いを受けるため、利用料をあらかじめ全額用意する必要がある。利用者は自己負担分のみを支払い、助成費は事業者が市に請求する、いわゆる現物給付に見直すべきではないか。

**A** 実施方法の検討や事業者との調整等の課題があるが、朝霞地区3市等、既に現物給付を実施している自治体もあるので、聞き取り調査を行い、検討していく。

## ペット同行避難訓練の実施を
### 市主体の訓練を実施している他自治体を参考に検討したい

**Q** 災害発生時のペット同行避難でトラブルなく避難できるよう、また、受入側が必要な準備を事前に検討できるよう、ペット同行避難訓練を実施してはどうか。

**A** 自主防災会から訓練の要望があれば実施に向けて調整する。また、市主体の訓練を朝霞市が実施しているので、聞き取りを行い、本市でも対応できるか検討したい。

## ユネスコ等が提唱する包括的教育に対する市の考えは
### 子供たちの健全な発達のため性に関する教育を進めていく

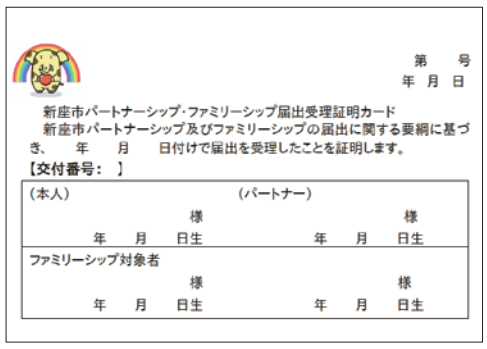
**Q** ユネスコ等が提唱する包括的性教育は、生殖から人権まで幅広いテーマを含む性教育であり、子供や若者にスキルや態度、価値観を身につけることを目的としているが、学校教育の中でどのような手法で取り入れているか伺う。

**A** 性教育は、国際的な基準として包括的な性教育になると思われる。性に関する教育の配当時間が少ない中での指導となるが、今後も様々な情報を入手して性に関する教育を進めていきたい。

## パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度の拡充を
### 先進自治体の取組を研究しながら充実させていきたい

**Q** 本制度は婚姻に準ずる制度になると理解しており、子育て支援や福祉関係の支援対策を加える必要があると思うが、市の考えを伺う。

**A** 夫婦や家族を対象とした行政サービスの中に、同性パートナーを対象とした事業は多数ある。今後は先進自治体の取組を研究しながら充実させていきたい。



第　号
年 月 日

新座市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード
新座市パートナーシップ及びファミリーシップの届出に関する要綱に基づき、　年　月　日付けで届出を受理したことを証明します。
【交付番号：　】

| （本人） | （パートナー） |
|---|---|
| 様 | 様 |
| 年　月　日生 | 年　月　日生 |
| ファミリーシップ対象者 | |
| 様 | 様 |
| 年　月　日生 | 年　月　日生 |

■新座市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード

市民と語る会
髙邑　朋矢

## PTA活動における役員の決め方の改善を
### 各団体が主体的に改革を進めていくものと捉えている

**Q** ボランティア主体のPTA活動が始まっている学校もあるが、役員決めに関する相談が多く、人権問題に思える相談もある。改善するよう助言できないか。

**A** 社会教育法の規定により教育委員会は干渉できない。各団体間において情報共有が行われており、より望ましい運営方法を目指して各団体が主体的に改革を進めていくものと捉えている。改善が進んできている印象があるので、もう少し注視してもらいたい。

## 受験を意識した授業の進行を
### 年間指導計画に基づく丁寧な指導が求められている

**Q** 高校入試直前になっても授業が終わらいない中学校があったと聞いている。年間指導計画は承知しているが受験を意識して授業を進めることができないか伺う。

**A** 公立の学校では全ての子どもたちに行き届いた教育を進めていくため、年間指導計画に基づく丁寧な指導が求められていることを理解いただきたい。

## ボール遊びがのびのびできる公園を増やしていく考えは
### 子どもたちの意見も尊重しながら公園を増やしていきたい

**Q** 児童が自由にボール遊びできない児童遊園が多い。こどもまんなか応援サポーター宣言都市として、ボール遊びができる公園を増やしていく考えがないか伺う。

**A** 今後ボール遊びができる公園を増やしていきたいと考えているが、公園の設備や周辺環境等を踏まえた上でのボール遊びのルールづくりと周知徹底が必要である。子どもたちの意見を尊重しながら、地域住民の理解が得られるよう粘り強く交渉していきたい。

■ボール遊びができる石神第一児童遊園

## 地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は6件で、そのうち3件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

**若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書**
送付先　厚生労働大臣、孤独・孤立対策担当大臣

**地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー（循環経済）の一層の推進を求める意見書**
送付先　経済産業大臣、環境大臣

**コミュニティバスを存続させ、地域公共交通の充実発展を図るための意見書**
送付先　総務大臣、国土交通大臣

## 陳情

### 今定例会で審査した陳情

**年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情**
（令和5年）陳情第16号
付託常任委員会　厚生
委員会審査結果　不採択
本会議議決結果　不採択

**新座市議会インターネット中継に関する陳情書**
陳情第1号
付託常任委員会　総務
委員会審査結果　採択
本会議議決結果　採択

陳情第2号
**（仮称）新座市三軒屋公園等複合施設整備に関する陳情書**
付託常任委員会　総務
委員会審査結果　趣旨採択
本会議議決結果　趣旨採択

## 選挙管理委員及び補充員を選出

3月定例会において、次の方々を選挙管理委員及び補充員として選出しました。

選挙管理委員
加藤　文保 氏／中森　康雄 氏
田中　祐児 氏／鈴木　茂 氏

選挙管理委員補充員
清水由紀子 氏／滝本　恭雪 氏
綾部　健 氏／並木　育朗 氏

# 市長から報告を受けました 全員協議会から

◆2月28日

## 市独自の物価高騰対策について

市では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民及び事業者を支援するため、国の交付金を活用した物価高騰対策を推進している。

この度、国において、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地方公共団体が地域の実情に応じた支援の取組を着実に実施できるよう、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（以下「交付金」）が交付されることとなり、地方公共団体が使途を決定できる「推奨事業メニュー分」における本市の交付限度額は、２億３千446万２千円となっている。

この新たに配分される交付金を活用し、物価高騰対策第12弾（以下「本事業」）を実施することとした。本事業は、交付金の趣旨を踏まえ、エネルギーや食料品等の価格高騰により影響を受けている個人や事業者への支援に配慮した計画とした。

具体的な事業として、

①キャッシュレス決済ポイント還元事業について、消費下支えを通じた支援として、キャッシュレス決済のポイント還元を活用したキャンペーンを実施する。

②公立小・中学校給食費の支援について、保護者の負担軽減を図るため、令和６年度の給食費１か月分を無償化し、残りの期間の給食費改定分の支援を実施する。併せて、公立小・中学校に３人以上在籍する世帯の３人目以降を対象に、令和６年度分の給食費の無償化を実施する。

③防犯機能付電話機等購入費補助金は、給付金等を狙った特殊詐欺被害を未然に防ぐため、防犯機能付電話機を購入・設置をした場合の経費の一部を補助する。

④農業者肥料購入支援金は、一定額以上の肥料を購入した市内の農業者に対して、１事業者当たり５万円を支給する。

⑤家庭ごみ・集団資源回収事業者への燃料費支援は、家庭ごみの回収及び集団資源回収を行う事業者に対して、燃料費の高騰分を支援する。

⑥配食サービス事業者への支援は、高齢者配食サービス事業を実施する市内の社会福祉法人及びＮＰＯ法人に対して、利用者数に応じて交付金を支給する。

今回の事業総額は、３億２千250万円を見込んでいるが、本事業に係る予算については、今定例会に令和６年度一般会計補正予算（第１号）として追加提案する予定である。

■新座市物価高騰対策 第12弾

## （仮称）三軒屋公園等複合施設整備の進捗状況等について

本複合施設の整備に至った経緯について、改めて説明する。

東武東上線志木駅南口周辺においては、駅直結の公共施設であった（旧）にいざほっとぷらざ（以下「ほっとぷらざ」）を令和２年度末で閉館したため、ギャラリー機能を市役所第二庁舎へ移転し、東北出張所及び図書サービスステーションを東北コミュニティセンター（以下「東北コミセン」）１階に設置し、暫定運用を行っている。

しかしながら、東北コミセンは築43年のため老朽化が進んでおり、今後大規模改修等の対策が必要となることや、スペースの狭あい化が課題となっている。

また、隣接する三軒屋公園は、地下に駐輪場を有し、公園全体の地面がコンクリート構造で、併せて駐輪場の屋根としての機能も有している。現在、その劣化が進んでおり、駐輪場に雨漏りが発生している状況である。

さらに、志木駅周辺は若い世代が多い中で、市の北部地域には子どもの遊び場や居場所が少なく、市民から多くの設置要望がある。

このような状況を踏まえ、三軒屋公園及び東北コミセン敷地を活用し、ほっとぷらざの代替施設も含めた施設として、（仮称）新座市三軒屋公園等複合施設（以下「複合施設」）を整備することとし、令和４年３月に複合施設の整備に係る基本方針を策定した。

この基本方針では、複合施設の建設に必要な公共用地が確保できないことから、立体都市公園制度を活用して整備することとした。

また、出張所機能、生涯学習・コミュニティ機能、児童利用機能などの公共機能を導入することや、市民ニーズの多様化など将来の見通しを踏まえ、施設総量の適正化を図ること、民間活力の導入により市民サービスの向上やコストの縮減を図ることなどを示した。

続いて、令和４年度は、民間活力導入可能性調査及び基本計画の策定業務を株式会社日本総合研究所へ委託し、実施した。まず、基本計画策定に向けて、施設整備条件の整理、立体都市公園の先行事例の調査等を行うとともに、近隣の市民及び施設利用者へのアンケート調査、関係団体とのグループインタビュー（対面による聞取り調査）を行ったほか、関連する民間企業へのヒアリング、パブリック・コメント手続に準じた意見募集を行い、令和５年３月に（仮称）新座市三軒屋公園等複合施設基本計画（以下「基本計画」）を策定した。この基本計画において、本事業のコンセプトを「コミュニティ施設と公園が連携した、新たな地域交流拠点」とするとともに、施設整備方針、施設整備計画、管理・運営計画、事業スキーム及びスケジュールを示した。

令和５年度は、再度民間企業へのヒアリングを実施し、導入する機能、規模及び概算事業費等の更新を行って、事業手法をＤＢＯ方式（民間事業者に、設計、建設、運営を一括で発注する手法で、施設の所有及び資金の調達は市が行うもの）とすることに決定した。

このような経過で事務を進めてきたが、この度、市として改めて施設の方向性について検討を行い、市民及び議員に意見を伺いながら進めることにした。その理由として、複合施設とは別の課題だが、東北土地区画整理事業未着手区域の解消について、これまで県に確認する中では区域全体での検討を要するものと判断されていたが、課題解決に向けた検討の中で改めて確認したところ、県から区域全体の方向性を示した上で、現状で県の基準を満たすなど一定の安全性が確保されている部分については、先行して解消を図ることができるとの見解が示された。複合施設整備において、この未着手区域の解消ができた場合、東北コミセン敷地を活用した施設の建設が可能となるため、これまで前提としていた部分が変わることになる。

このことについて、市として検討した結果、現在、事業費の見込みが増額となることや、市民の意見をより丁寧に聴きながら事業を進めることについて意見を頂いており、改めて市民及び議員の意見を伺った上で、複合施設整備の方向性を決定し、事業者の選定を進めていくこととした。

そこで、未着手区域の解消を前提として、改めて施設整備の在り方を検討した。施設の方向性の検討に当たっては、大きく３つのパターンを考えている。

パターン１は原計画で、パターン２は未着手区域を解消した上で複合施設を整備する場合、パターン３は事業費の縮減を想定し、現東北コミセンを残したまま、複合施設を整備する場合である。

今後、令和６年３月３日の市民説明会実施後に、市民及び議員に改めてどのような方向性で整備することが望ましいかなどの意見を伺い、頂いた意見を基に方針を決定したいと考える。

今後のスケジュールについては、意見募集を行うことや、週休二日制の導入により工事期間が必要となることを踏まえ、これまで示していたスケジュールよりも期間を要すると考えている。

## 磁気ループ受信機（ヒアリングループ）を貸し出しています

本会議を傍聴する際、声が聴き取りづらい方のために磁気ループ受信機（ヒアリングループ）の貸出しを行っています。

必要な方は、傍聴受付の際にお申出ください。

## インターネット中継

本会議の開催日は、会議の模様をライブ配信（生中継）しています。録画の配信も行っていますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。

３月定例会では、延べ２千245人の方がライブ配信を視聴されました。

スマートフォン・タブレットでも！

新座市議会中継　検索

№228　2024.5.25　にいざ市議会だより
発行元／新座市議会　℡048(477)7367
〒352-8623　新座市野火止一丁目1番1号



# 令和６年３月定例会　議案等の審議結果

## ●賛否が分かれた議案の審議結果

（○賛成　×反対）

| 区分 | 議案番号 | 件名 | 議決の結果 | 未来を創る会 | | | | | | 自民・維新の会 | | | | | 公明党 | | | | | | | 市民と語る会 | | 日本共産党 | | | | | 賛成 | 反対 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 鈴木芳宗 | 島田久仁代 | よねはしゆうた | 伊藤信太郎 | 山口歩 | 川村よしひさ | 田口訓子 | 池田貞雄 | 鈴木明子 | 助川昇 | 嶋野加代 | 堀内博史 | 白井忠雄 | 鈴木秀一 | 野中弥生 | 佐藤重忠 | 谷地田庸子 | 伊藤智砂子 | 片山敏子 | 髙邑朋矢 | 上田美小枝 | 石島陽子 | 笠原進 | 小野大輔 | 黒田実樹 | 小野由美子 | | |
| 市長提出議案 | 2 | 新座市（仮称）三軒屋公園等複合施設整備運営事業者選定委員会条例 | 原案可決 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 23 | 2 |
| | 9 | 新座市手数料条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 15 | 新座市介護保険条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 17 | 新座市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 23 | 新座市入学準備金・奨学金貸付条例を廃止する条例 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 24 | 令和６年度新座市一般会計予算 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 25 | 令和６年度新座市国民健康保険事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 26 | 令和６年度新座市介護保険事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 27 | 令和６年度新座市後期高齢者医療事業特別会計予算 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| | 31 | 令和５年度新座市一般会計補正予算（第12号） | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 18 | 7 |
| 議員提出議案 | 4 | コミュニティバスを存続させ、地域公共交通の充実発展を図るための意見書 | 原案可決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 20 | 5 |
| | 5 | 金権腐敗政治を一掃することを求める意見書 | 否決 | × | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 7 | 18 |
| | 6 | 国産食料の増産、食料自給率向上、家族農業支援強化を求める意見書 | 否決 | × | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 7 | 18 |
| | 7 | 消費税を廃止することを求める意見書 | 否決 | × | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 7 | 18 |
| | 8 | 議案第２号　新座市（仮称）三軒屋公園等複合施設整備運営事業者選定委員会条例の修正案 | 否決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 6 | 19 |
| | 9 | 議案第２号　新座市（仮称）三軒屋公園等複合施設整備運営事業者選定委員会条例に対する附帯決議 | 否決 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 6 | 19 |
| | 10 | 議案第24号　令和６年度新座市一般会計予算の組み替えを求める動議 | 否決 | × | | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 7 | 18 |

## ●全会一致で原案可決等（承認・同意）した市長提出議案

| | |
|---|---|
| 1号 | 専決処分の承認を求めることについて〔令和５年度新座市一般会計補正予算（第11号）〕 |
| 3号 | 新座市災害派遣手当等の支給に関する条例 |
| 4号 | 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 |
| 5号 | 特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 |
| 6号 | 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例 |
| 7号 | 新座市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 |
| 8号 | 新座市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例 |
| 10号 | 新座市重度心身障がい者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 |
| 11号 | 新座市こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例 |
| 12号 | 新座市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例 |
| 13号 | 新座市児童発達支援センター条例の一部を改正する条例 |
| 14号 | 新座市高齢者いきいき広場条例の一部を改正する条例 |
| 16号 | 新座市指定地域密着型サービスの事業者の指定等並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例 |
| 18号 | 新座市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例 |
| 19号 | 新座市建築基準法等関係手数料条例の一部を改正する条例 |
| 20号 | 新座市都市公園条例及び新座市スポーツ施設条例の一部を改正する条例 |
| 21号 | 新座市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例 |
| 22号 | 新座市水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例 |
| 28号 | 令和６年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計予算 |
| 29号 | 令和６年度新座市水道事業会計予算 |
| 30号 | 令和６年度新座市公共下水道事業会計予算 |
| 32号 | 令和５年度新座市国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号） |
| 33号 | 令和５年度新座市介護保険事業特別会計補正予算（第３号） |
| 34号 | 令和５年度新座市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号） |
| 35号 | 令和５年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第４号） |
| 36号 | 新座市教育委員会教育長の任命について〔金子廣志氏〕 |
| 37号 | 新座市税条例の一部を改正する条例 |
| 38号 | 新座市監査委員の選任について〔鈴木秀一氏〕 |
| 39号 | 令和５年度新座市一般会計補正予算（第13号） |
| 40号 | 令和５年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第５号） |
| 41号 | 令和６年度新座市一般会計補正予算（第１号） |

## ●全会一致で原案可決した議員提出議案

| | |
|---|---|
| 1号 | 新座市議会委員会条例の一部を改正する条例 |
| 2号 | 若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書 |
| 3号 | 地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー（循環経済）の一層の推進を求める意見書 |

## ●陳情の審議結果

（○賛成　×反対）

| 陳情番号 | 件名 | 議決の結果 | 未来を創る会 | | | | | | 自民・維新の会 | | | | | 公明党 | | | | | | | 市民と語る会 | | 日本共産党 | | | | | 賛成 | 反対 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 鈴木芳宗 | 島田久仁代 | よねはしゆうた | 伊藤信太郎 | 山口歩 | 川村よしひさ | 田口訓子 | 池田貞雄 | 鈴木明子 | 助川昇 | 嶋野加代 | 堀内博史 | 白井忠雄 | 鈴木秀一 | 野中弥生 | 佐藤重忠 | 谷地田庸子 | 伊藤智砂子 | 片山敏子 | 髙邑朋矢 | 上田美小枝 | 石島陽子 | 笠原進 | 小野大輔 | 黒田実樹 | 小野由美子 | | |
| 令和5年16 | 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情 | 不採択 | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 25 | 0 |
| 1 | 新座市議会インターネット中継に関する陳情書 | 採択 | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 25 | 0 |
| 2 | （仮称）新座市三軒屋公園等複合施設整備に関する陳情書 | 趣旨採択 | × | | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 17 | 8 |

※陳情の審議結果については、付託委員会における採決結果に対する賛否を表記しています。
なお、陳情第2号について、未来を創る会の田口訓子議員及び市民と語る会の髙邑朋矢議員から、「採択」すべきという立場で、付託委員会における採決結果の「趣旨採択」に反対の討論がありました。